

広報 志もじょう

村の人口と世帯	
人口	4,050人
男	1,960人
女	2,090人
世帯数	1,288世帯
平成25年8月1日現在	

○発行：下條村役場 総務課／〒399-2101 長野県下伊那郡下條村睦沢8801番地 1
TEL0260(27)2311 FAX0260(27)3536 ○ホームページ <http://www.vill-shimojo.jp/>

平成25年8月15日 第178号



主な内容

- 議会だより2
- 国保税率の改定3
- あしたむらんどだより4~5
- ズームアップ下條6~7
- 議会委員構成・ふるさと応援基金8
- いきいきらんど情報9~10
- 受章・表彰・寄付・戸籍の窓口11
- しもじょまつり・ラジオ公開
番組収録のお知らせ12

今年で最後のプール

50年間泳いだ小学校のプールは
来年から新しく生まれ変わります

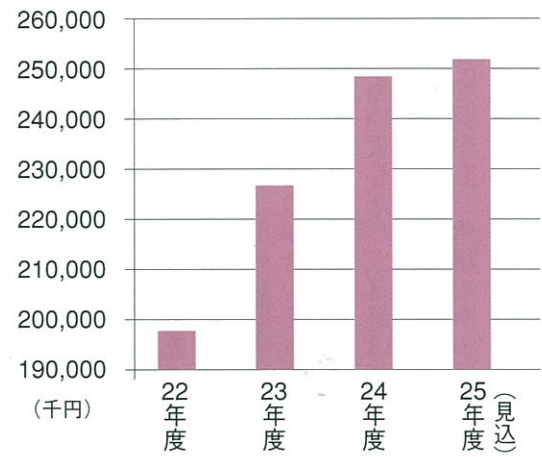
国民健康保険税の税率が改定されました

～財政状況をご理解いただき、納付にご協力をお願いします～

国民健康保険は、病気やけがをしたときに安心して医療機関を受診することができる制度で、その財政は加入者の皆さんの国民健康保険税と村・県及び国の補助金や負担金等を財源に、運営しています。

24年度は、医療費の急激な伸びと国民健康保険税の減少等により、収支が赤字となりました。財政赤字を補うための貯金である「給付調整基金」も減少するなかで、去る6月定例議会において国保税率の引き上げが全会一致で承認されました。

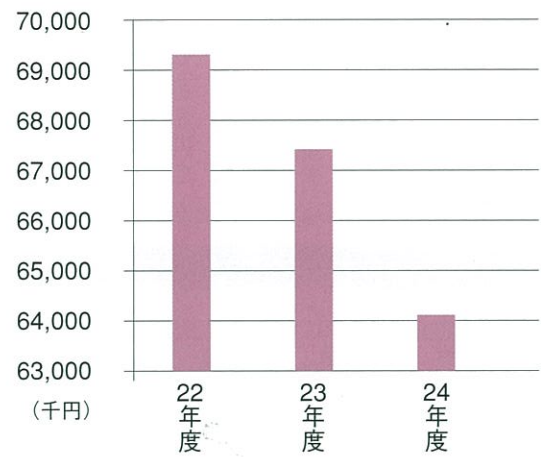
【1. 医療給付費の状況】



22年度から24年度の過去3年間で、約4,100万円、21%増という高い伸びを示しました。25年度もこの傾向が続くと思われま。

24年度の1人当たり医療費は、県内77市町村中、低い方から28番目となっています。

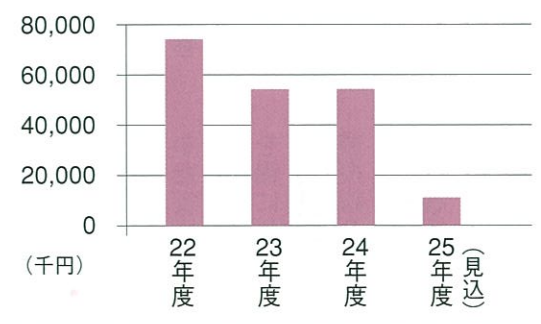
【2. 国民健康保険税の収納状況】



長引く景気の低迷による加入世帯の所得減少を背景に、年々収納額が減少しています。

24年度の1人当たり国保税調定額は、県内77市町村中、低い方から8番目となっています。

【3. 給付調整基金の状況】



赤字分を補うためにここ数年取り崩され、24年度末の保有額は5,400万円弱に減少しております。このままでは、基金がわずかになってしまいます。

(問い合わせ先) 役場総務課税務係・福祉課住民係
電話 27-2311

このような状況から、国保税の税率を全体として6%引き上げさせていただくことになりました。改定後の税率は下記のとおりです。よろしくお願いいたします。

区分	年度	所得割	資産割	均等割	平等割
医療給付費分	24	3.30%	20.20%	15,300円	14,400円
	25	3.64%	21.70%	15,500円	13,900円
後期高齢者支援金分	24	1.61%	10.55%	7,300円	7,200円
	25	1.84%	10.78%	7,400円	6,700円
介護納付金分	24	1.07%	9.00%	7,800円	4,600円
	25	1.42%	9.60%	7,600円	4,300円

議会
だより

第2回下條村議会定例会 国保税率引き上げ(案)可決される

会期 6月14日から
6月20日まで

平成25年第2回下條村議会定例会は、6月14日に召集され20日までの7日間の会期で行われました。一般質問や報告1件、条例改正1件、補正予算1件、辺地計画の策定3件、請願3、陳情1件、意見書3件が提出され、審議の結果11件が可決されました。

- 一般質問は、六氏より
初日に行われた一般質問は、次のとおりです。
○四月に数回に渡っての凍霜害が発生し、その被害状況と支援策について
宮嶋 怡正
○下條村における いじめ、不登校、引きこもりについて
村松 積
○飯田カントリー倶楽部所有のコンピュータの有効利用の支援について
阿知原地区に於ける温泉を利用した施設又は開発について
福嶋 利治
○農業の担い手確保について
金田 憲治
○今後の村の農業振興について
○若者住宅建設促進について
申原 寛治
○女性農業委員の登用について
伊藤 進
○一般質問の様子は、議会当日ケーブルテレビで中継放送し、後日録画放送もしました。下條村のホームページの中でもご覧いただけます。
- 報告
○繰越明許費の報告について
・地方自治法施行令第四十六條第二項の規定により、平成二十四年度下條村一般会計の繰越明許費について計算書を報告しました。
- 条例の改正
○下條村国民健康保険条例の一部を改正する条例について
・国保運営協議会の答申に基づき、下條村国民健康保険の内「医療分」の税率を5%増、「後期高齢者支援金分」の税率を5%増、「介護納付金分」の税率を10%増とし、国保税全体で6%増となります。今回の引き上げの根拠は、医療給付費が二十三年度で前年度

対比二千二百八十万円増の11%増とこの二年間で約20%の四千八百万円医療給付費が増加しました。
二十四年度決算見込みでも繰越金が大幅減となり、単年度収支で約二千八百万円の赤字となります。国保税は、二十二年で5%引き下げ、その後据え置いてきたが、このところの医療費の伸びに、税がついていけない状況となりました。
基金保有残高が二十四年度末で、約五千四百万円ありますが、改正後でも二十五年度末の基金残高は一千六百万円程になってしまいます。非常に厳しい状況にあります。
一人当りの国保税は前年度対比で二千七百円増の六万六千三百四十三円となりますが、二十四年度の県下の市町村の平均が八万三千二百五十五円なので、約千七百円低く、低い方から八番目位になります。
このように年々、医療給付費及び介護納付金等が増加し続けており、本年はやむなく国保税を引き上げることで、可決されました。

- 補正予算
○一般会計(第一号)
二千八百万円増額
歳入の主なものは地方交付税で千九百三十三万円、県補助金では福祉施設開設準備費助成特別対策事業補助金で五百四十万円、諸収入では、コミュニティ助成事業補助金を百五十万円増額しました。
村債では辺地債の明地原ふれあいセンター増設分で二百万円を増額しました。
歳入の主なものは総務管理費の一般管理費、備品購入費ではコミュニティ
- 請願
○国の責任による三十五人以下学級推進と、教育予算の増額を求める意見書提出に関する請願書採択
○少人数学級の早期実現や複式学級の編制基準の改善、教職員定数を求める意見書提出に関する請願書について
採択
○「義務教育費国庫負担制度」の堅持を求める請願書について採択
陳情
年金二・五%の削減中止を求める陳情について
不採択
- 意見書
ニティ助成事業によるワンタツテント百六十三万四千円、ふれあいセンター建設事業費の工事請負費では明地原ふれあいセンター増工により二百十万円、集会施設等改修事業費の工事負担費では休戸集会所改修工事費に四百二十万円を増額しました。
民生費では、北又地区に建設中の福祉施設開設準備費助成特別対策事業等補助金に五百四十万円の増額。
消防費の非常備消防費の工事請負費では、阿知原地区及び粒一北地区の防火水槽漏水改修工事に百四十万一千円の増額をしました。
教育費の増額は、インドアスポーツセンター内壁・外壁塗装工事、村民グラウンドBコートベンチの照明施設増設工事、村民グラウンド暗渠排水工事で百三十六万九千九百円を計上しました。
- 辺地計画の策定
○新田辺地、親田辺地、入野辺地の三地区に係る辺地計画が策定について
・事業計画期間を新規に平成二十五年度から二十九年度までの五年間とし、総合整備計画の策定がされ、事業の見直しも行われました。

三件の意見書が提出・採択され関係機関へ送付しました。
○国の責任による三十五人以下学級推進と、教育予算の増額を求める意見書
○少人数学級の早期実現や複式学級の編制基準の改善、教職員定数を求める意見書
○「義務教育費国庫負担制度の堅持」を求める意見書
第一回議会臨時会
○四月二十二日、第一回臨時議会が開催され、平成二十四年度下條村一般会計歳入歳出補正予算(第六号)の専決処分について、下條村条例の一部を改正する条例の専決処分について、下條村国民健康保険条例の一部を改正する条例の専決処分について、それぞれが承認されました。
また、議会の常任委員会及び運営委員会の構成と正副委員長の選任が行われました。
第二回議会臨時会
○七月二十六日第二回議会臨時会が開催され、平成二十四年度(繰越明許)下條村地域武道センター建設工事請負契約の締結(請負者「原建設㈱」)請負金額一億五千五百四十万円、平成二十四年度(繰越明許)下條小学校プール建設工事請負契約の締結(請負者「金本建設㈱」)請負金額一億三千二百五十万円、平成二十五年度下條村村営住宅太陽光発電設備導入事業請負契約の締結(請負者「株ヤマウラ飯田支店」)請負金額五千四百三十三万七千五百円について上程され可決されました。何れも工期は平成二十六年二月二十八日までです。



七月七日(日)の午後「一日図書館館長行事」が、あしたむらんど下條にて開催され、八名の一日図書館長の皆さんが業務体験などを通じて図書館への理解を深めました。図書館カウンターにて村長から委嘱状を受け取り、図書館入口にて記念撮影を行いました。その後

開館記念行事「一日図書館長」を行いました

村の図書館から



は、会議室へ場所を移し、村長によるあいさつの後、図書館業務や図書館運営についての説明を聞いていただきました。

休憩後、図書館内(司書室・書庫など)の見学に続き図書館業務を体験。貸出・返却作業の他、図書館のデータ入力にも挑戦していただきました。その後の懇談会では、一日図書館長を体験しての感想や図書館への要望など、気軽に発言していただきました。

平成二十五年度一日図書館長「利用者代表」

- 柏原 勝さん(山二)
伊藤 里江さん(新中原)
松島 陽子さん(阿知原)
井原 百合さん(長原)
中学校PTA副会長
村松万理子さん(新中原)
小学校児童会図書副委員長
下平 風月さん(相田)
中学校生徒会図書委員長
松本 百子さん(長原)
中学校生徒会図書副委員長
古田 将己さん(原平)

あしたむらんどだよ

臨海学習

一年A組 福村直樹



七月の九日、十日に一年生の臨海学習がありました。二日も

朝から晴れ、恵まれた臨海学習を行うことができました。愛知県美浜町の「美浜少年自然の家」というところへ行ってきました。一日目はその施設の近くにある海で水泳訓練をしました。AグループとBグループに分かれて泳ぎ、Aグループは、すごく深いところに行きました。バディを組んで足が届かない所などではおたがいに助け合うことができ、安全に泳げました。自然の家では、みんな規則を守って行動をしました。十時には完全に消灯だったので、係会などでは、時間をあまりかけないように、一人一人が積極的に意見を出しあうことができました。感想発表では、いつも手が挙がらない人も進んで挙手をして気がついたことなどを言い、十時にはみんなすくすく寝ることができました

た。朝はベットのシーツを片付けたりマットをしき直したりまくらをもとの形に整えたりしました。二枚重ねのシーツは大きかったの二人で協力し合ってやり、できない人の分を手伝ってあげている人もいました。二日目はバスで名古屋水族館に行き、午前中は北館を見学し、水槽のトンネルやイワシトルネードがとてもきれいでした。クラゲのスケッチでは、みんな場所をゆずりあってスケッチをするのができ、昼はイルカショーをみんな最前列で見ました。水槽からイルカが出てきて後ろに泳いだり、ジャンプをしたのが大迫力ですごかったです。午後は南館を回って見てイルカがたくさんいてとてもきれいだっただけで写真を撮る人もいました。名古屋水族館でも、と



ても良い思い出を作れました。この二日間では色々なことを体験したり学んだりすることができました。一人一人が係の仕事をしっかりして楽しい臨海学習になって良かったです。

模擬議会を終えて

三年A組 岩口大輔



今年度の模擬議会で、住みよい村作り、安全な村づくり、人を呼ぶ

村づくり、きれいな村づくり、歩きやすい村づくりの五つの観点から提案をさせていただきました。僕たちのグループはその中の、人を呼ぶ村づくりに絞り、「村内ツアーコース」について提案をしました。提案をするにあたって特に大変だったのは、何について提案をするかというところでした。僕たちのグループでは、最終的に「村内ツアーコース」について提案をしたわけですが、それまで林業について調べたり、そばのことについて調べましたが、なかなか情報が集まらず、行きづまってしまいました。そこでもう一度話し合い、村内の観光ツアーについて提案するこ



とになりました。議案書を作るにあたって、主にインターネットで調べたりして情報を集め、実際にスを作るというのが目標でしたが、ツアーを組むのは難しく、放課後に残留してやっていたいくことが多くありました。

提案をした後、村長さんからは、前向きな答弁をいただき、模擬議会をやった良かったと思いました。この模擬議会を通して僕は、先を見通して物事を進めていくことの大切さ、人の優しさや温かさなど多くのことを学ぶことができました。

今回の模擬議会で貴重な体験を糧にして、これからの実生活へ生かしていければと思います。模擬議会で世話になった先生方、役場の方々、そして調査やアンケートに答えていただいた地域の皆さんには、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

特別蔵書整理休館日のお知らせ

八月二十六日(月)~

九月二日(月)まで

場所へ返さなくてはいけないと思つた。これからは、もっと利用したい。下條村立図書館では、二年に一度蔵書点検を行っています。蔵書点検では、図書館にあるすべての資料(図書・雑誌・紙芝居・DVDなど)と所蔵データの照合をし、不明本がどれだけあるかを確認します。これにより、図書館資料を適正に管理できることとなります。また、今年度は、図書館システムコンピュータの入替えの時期を迎えました。こちらの作業もこの休館中に行います。期間中は、ポストへの返却はできませんが、貸出はできません。ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。



カメラでみる **村の動き**
ズームアップ 下條

平成25年5月から
平成25年7月まで




▲ 6月23日 村消防総合訓練が村民グラウンドで開催され、小型ポンプ操法・救急法の技術大会と救護班・ラッパ班の公开发表が行なわれました。



▲ 7月14日 飯伊消防技術大会が喬木中学校グラウンドで開催され、小型ポンプ操法の部には第五分団が、ラッパ吹奏の部にはラッパ班が出演し、訓練の成果を発揮しました。



▲ 8月6日 夏休み人形劇場がコスモホールで開催されました。楽しみにしていた人形劇に子どもたちは大喜びでした。(音楽的道化師 ましゅ & Keiの「ミュージッククラウンショー」)



▲ 7月1日 前下條村選挙管理委員長の塩沢昌さん(新田)に多年にわたる選挙の管理執行及び明るく正しい選挙推進に尽くされた功績が認められ下伊那郡選挙管理委員会連合会長より表彰状が授与されました。



▲ 7月18日 中学3年生による模擬議会が役場議場で開催された。「住みよい村作り」、「安全な村作り」、「人を呼ぶ村作り」、「きれいな村作り」、「歩きやすい村作り」について提案が出されました。



▲ 6月17日 「花いっぱい運動」で苗の植え付けを、老人クラブの皆さんの協力により、村内の道路沿いで行なわれました。今年は、日日草とサルビアです。



▲ 5月28日 保育所の交通安全教室が行なわれ、「信号機のある場所での安全な渡り方」について、駐在の松井巡査部長、安協の皆さんから教えていただきました。



(写真提供 南信州新聞社)



▲ 6月22日 中体連南信大会が開催され、剣道男子団体は優勝、剣道女子団体は準優勝し、県大会にアベック出場しました。県大会個人戦で準優勝した、石川未悠さん(長原)が下條中剣道部初の中体連全国大会へ出場します。

ミニふれあいサロンの紹介

新規事業のミニふれあいサロンが五月より始まりました。今までの親田・陽阜ふれあいサロンの他にミニふれあいサロンが、村内十一か所にできました。

阿知原・小松原・中島・石行
新田明地原・北又・手塚原
鎮西・入野・新井・吉岡菅野

アンケートから「ふれあいサロンの会場まで行くのが大変。」歩いて行けるような家の近くで、気の合う近所の皆が集まって運動にゲーム、おしゃべりや茶話会等々して、楽しく過ごしたい。」などの意見が出されました。その結果としてミニふれあいサロンを新しく実施することとなりました。

各会場、皆で話し合っその地区に合った特色のある内容を年間計画の中に入れていますが、村からこれだけは内容の中に入れていただきたい四つの項目があります。

＜四つの項目＞
運動・栄養・歯科・音楽
運動は膝や腰の痛みがあったり屈

曲制限があったりする方が多いため古賀先生がその状況に合わせた運動の方法などのアドバイスをしてくださいます。

栄養は体重を確認しながら低栄養の予防や普段の食事のチェックを行っています。またその時期に合った食に関する話を伊藤管理栄養士がしています。

歯科は山平歯科衛生士より入歯の手入れの方法やいつまでも美味しく食べるための口腔ケアについての話を予定しています。

音楽は陸沢・陽阜地区に分かれて合同で音楽療法を行います。映像を見ながら昔の思い出を思い出し、歌いながら楽しい時間を過ごしたいと思えます。

五月〜来年三月まで参加して良かったと思えるような会にしていきます。年度途中でも大歓迎です。興味のある方、ぜひご参加ください。



いきいきらんど情報

平成25年度 もりもり栄養料理教室 (予定)

日程：第4火曜日(場合によっては、第3火曜日)
時間：午前10時30分～午後1時30分ころまで
会場：いきいきらんど下條

日時	内容	備考
8/27	調理実習(夏野菜を使って)・会食 講師：野菜ソムリエ	実習 講話
9/17	調理実習(保存食を使った料理)・会食 冷凍保存の方法と解凍方法・乾燥野菜の方法と料理法など	実習 講話
10/22	調理実習(秋野菜を使って)・会食 食品の表示の見方について (栄養表示・賞味期限・特保など)	実習 講話
11/26	調理実習(きのこ料理)・会食 高血糖予防の食事	実習 講話
12/24	調理実習(正月料理)・会食 下條村に受け継がれている行事食 (みんなで出し合いましょ)	実習 話し合い
1/28	調理実習(冬の根菜を使って)・会食 寒さに負けない食事(感染症予防など)	実習 講話
2/25	調理実習(バランス食・おやつ作り)・会食 間食について(糖分・油分の量はどのくらい入っている?)	実習 講話
3/25	調理実習(お節句料理)・会食 25年度反省とまとめ	実習 話し合い

持ち物：筆記用具・利用料200円・エプロン・三角巾・手拭き
・食材代400円
※上記の内容は、変更する場合があります。



今年度新規事業の中から『もりもり栄養料理教室』の紹介

六十五歳以上の方を対象に、五月より毎月一回のペースで開催しています。第一回目は、今年度行いたい内容をみんなで出し合い年間計画をたてました。

第二回目は、『高血圧を予防する食事』をテーマに、おいしい減塩食とバランス食の4品の献立を調理しました。普段ご家庭で現役で作っている方、家族が作っている方など様々ですが、みなさん腕を振るって実習され、完成した料理を楽しく会食しました。

第三回目は、『夏バテ予防料理とお盆料理』をテーマに調理実習を行い、みなさんで楽しく会食をしました。

八月は、野菜ソムリエの方を講師に招いて、夏野菜の活用方法を学ぶ予定です。その後も、旬の食材や身近な食材を使った料理実習をし、楽しく食べ、栄養の知識を深めていただく内容となっております。関心のある方、男性の方も是非ご参加ください。



購入したワンタッチテント

下條村ふるさと応援寄付金の お礼とご報告

平成二十四年度におきましても、四十六名もの方々から寄付を頂きました。大勢の方々からの寄付ありがとうございました。一人一人の下條村への思いを大切に、下條村の村づくりのために活用させていただきます。

寄付を頂いた皆様の中で、氏名の公表を承諾して頂いた方々のお名前を掲載させていただきます。

平成二十四年度寄付者

河上 篤 様 合上・日向出身
清水 伸二 様 埼玉県

議会常任委員会及び議会運営委員会の構成決まる
任期満了(任期2年)に伴って4月22日第1回議会臨時会において、議会各常任委員会及び議会運営委員会の委員及び常任委員長、同副委員長が次のとおり決定されました。平成25年5月10日より

村議会議長	宮嶋清伸	村議会副議長	宮嶋 怡正
委員会名	委員長	副委員長	委員
総務文教委員会	金田 憲治	伊藤 進	小池 昌人
			福嶋 利治
			村松 積
民生福祉委員会	小池 昌人	熊谷 政孝	宮嶋 怡正
			伊藤 進
			串原 寛治
産業建設委員会	串原 寛治	福嶋 利治	下嶋 一英
			熊谷 政孝
			村松 積
議会運営委員会	宮嶋 怡正	金田 憲治	小池 昌人 串原 寛治

各地域のイベントなどのコミュニティ活動の促進に繋がるワンタッチテントを購入しました

本年度、宝くじの普及及広報事業費を財源とした財団法人 自治総合センターの助成事業により、ワンタッチテント十一基を購入しました。

これにより、各自治会でのイベントや行事などの会場に利用・活用することによって今後のコミュニティ活動の促進に繋がる環境が整いました。



購入したワンタッチテント

基金名称	金額
(1)福祉に関する事業	463,000円
(2)教育、スポーツの振興に関する事業	188,000円
(3)若者定住、少子化対策等に関する事業	103,000円
(4)自然環境保全に関する事業	123,000円
(5)歴史文化保存に関する事業	83,000円
合計	960,000円

昨年度の寄付金の内訳は下記のようになっており、合計九十六万円もの寄付がありました。

(アイウエオ順)

大島県	玉腰 幸一 様
愛知県	正弘 様
東京都	秋夫 様
静岡県	淳一 様
東京都	陸勝美 様
東京都	湯澤 様
東京都	村上 様
東京都	吉川 様

運転免許証の自主返納者を支援します

～下條村高齢者運転免許証自主返納支援事業～

下條村では、平成21年8月1日から運転免許証を自主返納する65歳以上の方を対象にタクシー券交付の支援事業を実施しています。

▼対象

- 本村の住民基本台帳に記載されている65歳以上の方
- 平成21年8月1日以降に有効期限内の全ての運転免許証を長野県公安委員会に自主返納した方

▼支援内容

- タクシー利用券の交付
(乗車料金について1枚あたり500円分とし、1人につき月4枚で年間48枚とする。)

▼申請方法

- ※申請は下條村役場 総務課 総務係へお願いします。
- ※申請手続きは、必ず本人が行ってください。
(ご家族などによる代理の手続きはできません。)
- ※申請時にご持参いただくもの
- 印鑑
- 運転経歴証明書の写し(運転経歴証明書とは全ての運転免許証を自主返納する場合に管轄する警察署に申請し発行してもらうもの)

▼お問合せ先

下條村役場 総務課 総務係 電話 0260-27-2311



れました。

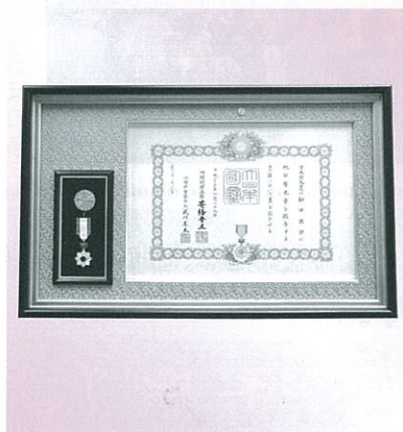
清水幹夫氏
総務大臣表彰

長年にわたり行政相談員として御活躍いただいた清水幹夫さん(中平)に総務大臣感謝状が総務省長野行政評価事務所長より贈呈さ



細田佳伸氏
旭日雙光章 受章

元下條村議会議長で議員を五期二十年歴任された細田佳伸さん(合



上)に対し、長年の地方自治の発展に尽力された功績が認められ、旭日雙光章が授与されました。

寄付の紹介

山岸博人さん(元(株)山岸エンジニア(社長)が下條村役場を訪れ、「子育て支援のために使っていただきたい。」ということで、百万円を寄付していただきました。村の宝である子どもたちの健やかな成長のために有効に使わせていただきます。ありがとうございます。

平成二十五年度
緑の募金運動に15万円

各ご家庭より百五十円の募金の協力、その他にも募金をして頂き、平成二十五年四月一日から平成二十五年五月三十一日の間で総額十四万

いいだ成年後見センターが設置されます。

成年後見制度の利用についての相談、制度を利用する場合の手続きについての助言、制度の普及・啓発を行うため、『いいだ成年後見センター』が飯田市社会福祉協議会事務所内に設置され、7月1日から開所します。

設置に当たりましては、飯田市と飯田市社会福祉協議会が共同してセンターを運営します。なお、下條村や下伊那郡内の13町村にお住いの方に関しましても協定を締結しており利用することが可能となります。

※成年後見制度とは…

認知症や障害などにより、判断能力が不十分な場合に、本人を法的に保護して支える制度です。判断能力の不十分な方の権利を守り、その人らしい生活を実現するために、ご本人の意見を尊重しながら、契約行為や財産管理などをご本人に代わって支援する人を家庭裁判所が選ぶ制度です。

☆成年後見制度の相談窓口

▼高齢の方の相談

・下條村地域包括支援センター 電話 27-1231

▼障害をお持ちの方の相談

・飯伊圏域障害者総合支援センター

電話 0265-24-3182 飯田市東栄町3108番地1 さんとびあ飯田1階

・下條村役場 福祉課 福祉係 電話 27-1231



社会福祉協議会に関わる
ボランティアの紹介

社会福祉協議会では65歳以上の一人暮らしの高齢者、高齢者世帯の希望者に対して、給食を定期的に配食(配食サービス事業)しています。食事の量や質を確保することによる健康保持、精神的な孤独感を解消することなどを目的としています。現在3名の方に毎週月・火・木曜日に昼食を届けながら安否確認をするボランティアとして協力をお願いしています。また、電話による安心コール(安否確認)も週1回行っております。このように福祉に関わるボランティアとして、多くの方に協力をいただいております。



保育所だより

虫歯にならないために！ 歯科指導

下條保育所では年に一回歯科衛生士さんによる歯科指導を行っています。(内容)

- ①虫歯はどのようにしてできるのかな？
 - ②虫歯にならない為にどんな食物を食べるといいのかな？
 - ③正しい歯の磨き方を覚えましょう。
 - ④(年長児のみ) 歯磨き上手にできているかな？
- エプロンシアター(エプロンでお話しをする)で子ども達に分り易く「虫歯予防や虫歯ができたなら早めの治療をしましょう」とお話しをして下さり、皆一生けん命聞きっていました。乳幼児だけでは、虫歯予防をする事はできません。

—小さい子どもさんをお持ちの御家庭の皆様へ—

- ①あまいおやつはひとつだけ
(おやつを二種類食べる時の一種類のみ甘い物で)
 - ②ねるまえ はみがき わすれずに(朝昼晩三回が理想)
 - ③さいごのしあげは おかあさん(仕上げ磨きは必ず大人がしてあげましょう)
- 以上3つに心掛け子どもさんの虫歯を最少限に食い止めてあげましょう。乳歯に虫歯が多いとばい菌の多い中に永久歯がはえてくるので、永久歯も虫歯になる可能性が高くなるそうです。



◇出生

戸籍の窓口

平成25年4月1日
～
平成25年7月31日
受付まで

(子の名)	(保護者)	(地区)
桶野なずな	孝紀	合上
伊藤実知琉	雅信	北又
小本曾頼利	守	山一東
熊谷太翔	勇二	休戸
吉村康汰	雄光	入野
♡婚姻		
沢柳和也		飯田市
齊藤奈津子		大久保
光澤義明		阿知原
金森悦子		飯田市

(亡くなった人)	(年齢)	(喪主)	(地区)
吉村清文	56	文字	新井
牧嶋律	86	大	阿知原
古田千枝	76	為則	新井
新井賢澄	83	みわ子	新井
佐々木正子	88	賀春	中山
小本曾亘	85	卓朗	中山
木下好一	89	栄治	中山
熊谷高	96	浩平	休戸
村松慶久	74	和子	休戸
榎原義三	71	一人	新井

第三十一回
村民ゴルフ大会結果

第三十一回村民ゴルフ大会が六月十一日(火)、飯田カントリー倶楽部において、百一名という多くの皆様に参加していただき、盛大に開催することができました。競技結果は、次のとおりです。

松下尚俊	松川町
串原美波	中平
中村哲也	北又
前野みちる	豊丘村
塩沢 誉	菅野
木下由紀恵	飯山市
優勝	岡島 功明
準優勝	塩沢 謹司
三位	伊藤 敏宏
ベストグロス	江取 研二



第15回 夏の恒例イベント! しもじょっ子まつり開催

揮し発表してくれました。六年生四人組のリコーダーも涼やかな音色を響かせ、会場を魅了していました。

ステージ催事の恒例となった「うちわ」を使った抽選会は、十五回記念として、商工会・商工会青年部の協賛もあり、折りたたみ自転車や下條村商品券、その他

頃の練習の成果を存分に発表

ステージでは、迫力ある太鼓の演奏でお祭りの幕を開けてくれ、続く団体も日

た子ども達の願いが届き、午前中に降った雨も上がり、外に並ぶ様々な屋台も楽しむことができました。

当日は、このお祭りを楽しみにしていた子ども達の願いが届き、午前中に降った雨も上がり、外に並ぶ様々な屋台も楽しむことができました。

「しもじょっ子まつり」が七月二十七日土曜日に、下條中学校を会場に盛大に開催されました。

下條村の夏の恒例行事となり、十五回目を迎えたお祭り「しもじょっ子まつり」が七月二十七日土曜日に、下條中学校を会場に盛大に開催されました。



今年もグラウンドへ向かう通路には、風情あるほのか

園の年長さんが作った御神輿が会場内を盛り上げてくれました。

「わっしょい!」の掛け声が響き、保育園の年長さんが作った御神輿が会場内を盛り上げてくれました。

空も薄暗くなってきた頃、清明園の周りでは子どもたちの元気な「わっしょい!」の掛け声が響き、保育園の年長さんが作った御神輿が会場内を盛り上げてくれました。

多くの豪華景品会場中が熱気に包まれました。空も薄暗くなってきた頃、清明園の周りでは子どもたちの元気な「わっしょい!」の掛け声が響き、保育園の年長さんが作った御神輿が会場内を盛り上げてくれました。

下條村コスモホール開館10周年記念 NHKラジオ 民謡をたずねて 公開収録

平成25年 9月28日 土 下條村コスモホール
開場:午後1時 開演:午後1時30分
終演:午後3時30分 (下條村陸沢8413-1)

「民謡をたずねて」は、全国各地のホールなどから、日本各地の民謡を熟唱して、地域の文化や風土を全国に紹介するラジオ番組です。観覧をご希望の方は、次の要領でお申し込みください。

唄					演奏				
					<三味線> 二代目 藤本 瑞次、藤本 秀穂 <薩摩三味線> 木下 真由 <尺八・笛> 正田 麻登 <場 物> 荒井 ふみ子、田辺 三花 <白丁し詞> 新井 寺子、新井 美恵子				
司 会 松岡忠幸 (NHK長野放送局アナウンサー)									

入場は無料ですが、事前の申し込みによる入場整理券が必要です。(入場整理券は1枚につき1人~4人まで入場可)観覧をご希望の方は、郵便はがきに以下の事項5点を明記のうえ、お申し込みください。

(1)郵便番号、(2)住所、(3)名前、(4)電話番号、(5)入場希望人数

※お申し込みの際にいただいた住所に、お申し込みいただいた入場希望人数が入場可能となる入場整理券を送付します。

※1歳以上のお子様から入場整理券が必要です。

※申し込みは先着順となります。応募が定員に達し次第、締め切ります。

※インターネットオークション等での販売を目的としたお申し込みは固くお断りいたします。

<締切り>先着順(応募が定員に達し次第、締め切り)

<宛て先>〒399-2101 長野県下伊那郡下條村陸沢8801-1 下條村後場

下條村教育委員会「民謡をたずねて」係

問い合わせ 下條村教育委員会「民謡をたずねて」係

電話 0260-27-1050(平日/午前8時30分~午後5時15分)

主 催 下條村、NHK長野放送局・松本支局 放送予定 11月23日(土・祝)、30日(土)12月7日(土)午後0時30分~55分 <R1・FM・国際放送>

わっしょい わっしょい!



な灯りが優しい竹宵に火を灯した「竹宵の道」を設営、

通行者を優しく包んでいました。いよいよお祭りを締めくくる大煙火大会になり、ステージ会場としていた体育館の電気も消し、グラウンドで打ち上げられる迫力ある花火を見上げました。お祭りの最中、ごく

わずかにぼつぼつと雨粒が落ちてきた時間もありましたが、会場全体の雰囲気にも雨雲も逃げて行ってしまいました。

